

Rotary



# 白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年

2019～2020年度クラブ目標

『共に手をつなごう  
ロータリーのもとで』

会長 中目 公英  
幹事 兼子 英聡



ロータリーは  
世界をつなぐ

2019～2020年度国際ロータリーテーマ

## 第1593回例会

令和元年 8 月 1 日 (12:30～13:30)

○ソング

- 国歌 (君が代) ●日も風も星も

○スマイルBOX

- 白河南RC 会長 難波恭二様 (本年度、南ロータリークラブ会長を務めさせていただきます、難波恭二です。一年間、よろしくお願い致します。)
- 白河南RC 幹事 佐藤靖一様 (今年もまた白河南の幹事としておじゃまいたしました。1年間よろしくお願い致します。)
- 中目公英会長 (白河商工会議所青年部の富山強会長、役員の方々とご一緒にお越しいただき、ありがとうございます。白河南RCの難波恭二会長、佐藤靖一幹事、ようこそ。梅雨が明けた白河を、もっとあつくしていきましょう。)
- 永野文雄会員 (梅雨が明けて暑さも本番です。健康に留意しましょう。白河南RC難波会長、佐藤幹事さん、又、白河YEG富山会長さんはじめご三方ようこそ。)
- 宮本多可夫会員 (白河南ロータリー、難波会長、佐藤幹事ようこそ。白河YEG富山会長他3名の皆さん、ようこそ。皆さん暑くなって来ましたので身体に気をつけて夏をのり切りしましょう。)
- 佐藤清作会員 (白河南RCの難波会長様、佐藤幹事様ようこそ。白河商工会議所青年部富山様他皆様ようこそ。)
- 仁平喜代治会員 (誕生祝ありがとうございます。)
- 成井正之会員 (白河南RC難波会長、佐藤幹事、YEG富山会長ようこそ。今月は誕生月なのでスマイルします。)
- 池田浩章会員 (白河南RC難波会長・佐藤幹事ようこそ。又白河YEGの富山会長他会員の皆様も出席お疲れ様です。本日67才を迎え、増々疲労が溜る思いです。)
- 石部辰雄会員 (来客ありで早退させて戴きます。)
- 齋藤孝弘会員 (YEG富山会長、YEG卒業後白河西RC入会おまちしています。)
- 青木大会員 (7/11は例会出席優秀者表彰ありがとうございました。遅くなりましたがスマイルしたいと思います。YEGの皆様、南RCの皆様、今年もよろしくお願い致します。)
- 堀田一彦会員 (先日、造園協会のボーリング大会で優勝したのでスマイルします。)
- 熊澤直紀会員 (誕生日お祝い有難うございました。今年で50才の大台です。)

### ▶第1593回例会出席状況 (R元年8月1日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	44名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	58名
Ⓒ ①の出席者数	26名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	1名
Ⓕ ②の出席者数	11名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	38名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	55
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	69.09%

■公式メイクアップ者

- 7月27日 地区行事：中目公英、堀田一彦

▶例会日：第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

### ■会長の時間

中目公英会長

改めまして、皆さんこんにちは。今日は8月1日です。皆さんのお力をいただきまして一か月何とか会長職を務めることができました。本当にありがとうございます。それでは例会を始めるにあたり私のほうから一言ご挨拶を申し上げます。今日はお客様が沢山お越しでございますので、まず初めにお客様の紹介をさせていただきます。白河南ロータリークラブからは、表敬訪問として難波恭二会長と佐藤靖一幹事さんがお越しです。ありがとうございます。今日は卓話で白河商工会議所青年部の会長の富山強さんにお話をさせていただきますが、富山会長が随行を沢山連れて我がクラブにご訪問していただきました。随行に、中島裕次郎副会長、高木豊和専務理事補佐、それから私たちのクラブでは「城 d' 白河」の関係で班目順子という名前を使いたい緑川順子さんです。以上、大勢の方々にお越しをいただきました。今日の例会を楽しんでいただければと思います。さて、8月の第1週目の例会、この後いろいろな行事盛り沢山でございますので、今日の会長の時間は短くしたいと思っています。来週が芳賀裕ガバナーを迎える公式訪問でありますので、しかも例会が変更になりまして昼の例会になりますから、皆さん方間違えないようにご参加をお願いいたします。それで多くの方々に参加をしていただきたいと思ひまして、出席委員長に電話をして来週はできれば100パーセント出席例会にしたほうがいだろうということで、いろいろとお声掛けをお願いしようと思ひました。そうしたところ、阿部克弘さんが体調不良で入院をなさっておられることを知りまして、幹事と二人でこの間お見舞いに行っていました。前の選挙の後、大変疲労困憊をなさって体力が弱っておられたんだと思いますが、腎臓にウイルスが入ったらしく腎盂腎炎とかいう急激な体調の変化で1週間ちょっと、多分今週末くらいまで入院をなさってるそうであります。私も先週、夏風邪をひいてまだちょっと自分では声が変わるのですけれども、人間は外界とウイルスに囲まれて生きてるものですから、自分の体力がないとこのような形でウイルスに体をやられてしまいます。梅雨が明けましてこれから暑い夏を迎えることに



なりますから、皆さん十分の健康に留意させていただきたいと思ひます。簡単ではありますが、これくらいだけで私の話にさせていただきます。今日はよろしくお願ひいたします。

すみません。先程の私の話で一つ抜けてました。白河市議会議員選挙の時には、我がクラブから立候補した方々頑張ってくださいというお話をしたのにも関わらず、今行われている西郷村議会議員選挙の時にそんなことを言わなかったら不公平になってしまいますから、同じように一言だけご挨拶に追加でよろしくお願ひいたします。7月30日から8月4日まで、西郷村議会議員選挙が行われております。亥年選挙の第何番目か忘れてましたが、その選挙の真っ最中でございます。我がクラブからは大竹憂子さんが立候補されておられます。西郷村に選挙権がある皆さん方は棄権をしないで是非投票していただきまして、西郷村の将来の行く末に対して一票を投じていただきたいと思ひしております。大竹さんには是非頑張ってくださいと思ひます。一言追加でご挨拶させていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

### ■ゲストのご挨拶

○白河南ロータリークラブ 会長 難波恭二様



改めまして、こんにちは。2019-2020年度の南クラブの会長を務めさせていただきます難波恭二と申します。本来であれば7月中に表敬訪問しなきゃいけないのに、ちょっと諸事情がありまして8月の一番大切な第1週に表敬訪問お邪魔させていただきます。貴重な時間ありがとうございます。この後、富山会長のほうから30分ほど時間をいただきたいということなものですから、私はあと30秒でやめたいと思ひますのでもう少しの間よろしくお願ひします。ここ半年くらい、わたくし中目会長と県のほうあちこちで会うんですけども、本当に会合一睡もせず一生懸命頑張ってるのは何でこの人こんなに勤勉なのかなと思ひに隣で見ましたけども、今日このマイクの前に立ってわかりました。皆さんの目ですね。やはり、中目会長に期待するこの目。素晴らしいな。これがやっぱりこの中目会長の肩に重くのしかかっているのかな。今日の挨拶を聞いて、やはりなかなか日々上達した挨拶ができるし、大変素晴らしい会長だなと思ひます。やはり、さすが白河の神様を背負っている人は全然考えることも違うし言ってることも違うしすごいなと考えております。3クラブ白河の中で一生懸命ロータリアンとして日々努力している仲間でございます。私たち小さな南クラブではございますが、西さん、白河さんの邪魔をせぬよう一生懸命しがみつきたいと思ひますので、一年間ご指導ご協力のほどをよろしくお願ひします。

## ■幹事報告

兼子聡幹事

- ガバナー事務所：マーク・マローニー会長ご夫妻歓迎懇親会について
- ガバナー事務所：県南分区随行者一覧
- ガバナー事務所：計報 喜多方RC
- 白河ユネスコ協会会長 小野利廣：令和元年度白河ユネスコ協会会費納入について
- 白河市：街頭献血キャンペーン御礼
- 県南建設事務所長：令和元年度クリーンロードキャンペーンの開催について
- ユネスコ協会：ユネスコvol.1165
- ロータリー日本財団：確定申告用寄付金領収証について  
のお願い
- 国際ロータリー第2530地区：米山梅吉記念館研修旅行のご案内
- 県南分区事務局：ガバナー公式訪問のお知らせ・パストガバナー補佐会議のご案内



## ■委員会報告

- 親睦委員会

鶴丸彰紀委員

## ・誕生日

仁平喜代治会員、池田浩章会員、成井正之会員、熊澤直紀会員、鈴木典雄会員、鈴木信教会員、島田修一会員



- 雑誌広報委員会

安部和夫委員長



白河南クラブの皆さん、そして白河YEGの皆さん、ようこそ。例会を楽しんでいてください。よろしくお願ひいたします。それでは、「ロータリーの友」の見どころ読みどころ等をご紹介させていただきます。今月は、会員増強、新クラブ結成推進月間ということでRI会長のメッセージが載っております。3ページに、会員を増強するため今まで以上

に組織的かつ戦略的に取り組んでみましょう。様々な経歴を持ったメンバーで構成される活発な会員増強委員会を各クラブで作ってください。委員会のメンバーは地域のリーダー達を作る云々等、ちょっと時間の都合で省略しますが書いてありますので一読のほうをよろしくお願ひしたいと思います。それから7ページ、これ私どもの野球愛好会もこういう形でいつも相手チームと握手したり交流を深めたり、本当に盛り上がる瞬間なんです、こういうふうには勝ったチームも負けたチームも笑顔でお互いに交流をするということで、本当に素晴らしい野球愛好会で、これ甲子園の終わった段階の写真だと思いますので。それから、そのほかに各同好会ですね、うちのクラブは愛好会というんですが、同好会のいろんなものが紹介されております。その中で13ページに、同好会課外活動の10のメリットということで謳ってありますが、特に新会員にとっては早くクラブに打ち解けるきっかけになるということでメリットが載っております。それから17ページ、ハンブルクで国際大会が行われました。この内容についてのご紹介の記事が出ております。それも見ていただきたいと思います。それから、縦組のほうの4ページになりますね。これは創立記念の講演会の中の話だと思うんですが、松土清さんという方が講演されまして、「言葉の力」という演目で講演をなされております。その中で、相田みつをさんの言葉ですが、「幸せはいつも自分の心が決める」ということをご紹介記事が載っております。それで最後の締めくくりに8ページ、最近言葉にはもう一つの力がある、中段の左のほうになりますが、最近言葉にはもう一つの力があることを今まで以上に感じています。それは言葉はまるでこだまのように自分に跳ね返ってくるということです。相談に来た人に対して、まずは言葉に耳を傾けます。そして自分の知っている限りの言葉で励ましたりもしたりします。少し経って振り返ってみるとその恩恵を一番受けるのは自分だということに気づきますということで、私自身も感銘を受けた言葉でございました。それから、15ページ下の段のほうなんです、「桜は負けない 希望を照らす」ということで、福島21の会員の望木さんが投稿された下に桜の写真が載っております。これは去年の10月に、広島原爆が投下されたところに根付いたソメイヨシノを1本植樹されまして、それが見事に開花したということでその写真が載っております。よくご覧いただきたいと思います。最後に横組みの40ページのほうに、来年のRI国際大会のご案内が出ております。来年は、アメリカ、ハワイ州ホノルルということなので、私共できれば行ってみたいかなと思いますけども、一読していただきたいと思います。以上で、「ロータリーの友」の見どころ読みどころのご紹介を終わりたいと思います。



○青少年奉仕委員会

村上堅二委員長



皆さん、こんにちは。青少年奉仕委員会の村上でございます。よろしくお願いたします。本日、皆様宛にこういうふうなファックスをお送りしてあります。今回のCKB野球大会のほうの広告のほうのご依頼でございます。毎年、500人からの選手たちが集まって子供たちが集まって楽しい会にしておりますので、是非ともその運営のほうの資金の一部にもなっておりますので、是非、皆様ご協力のほどをよろしくお願いいたします。本日からでも受け付けはいつでもいたしますので、電話でも結構です。何でもいいですから連絡ももらえればそれで手配しますのでよろしくお願いいたします。

■本日のプログラム

ゲスト卓話

○白河商工会議所青年部 会長 富山強様



皆さん、どうもこんにちは。白河商工会議所青年部、今年度会長の富山強といいます。私、ここの場所で喋るのは実は2回目なんです。1回目7~8年前ですね、震災直後の時に放射線のことについて喋ってくれということが何故か私のほうに依頼が来まして、その時に喋って以来なので7~8年ぶりのこの場所ですが、まさかこのような青年部の会長としてこの場所に訪れるとは思ってもみませんでした。大変緊張していますので水を飲みながら、そして今日、午前中外で作業してましてちょっと喉が渇いておりますので、だいたい水の頻度が早いかなと思いますが何卒ご了承ください。今日も私、午前中作業して、私仕事が総菜作っている「M.D.とみやま」というお店をやっています、そこでコロッケ作ったり炒め物したりということで暑さには慣れてるつもりだったのですが、さすがに外で作業する暑さというのは応えました。こういった中で本当に外の商売の人達はやっているんだなと。そういや、うちのコロッケ最近売れないなと。やっぱり暑いと揚げ物あまり売れなくて、どうしようかなと思ってたところなので、何か夏向け商品、夏向け商売考えなくちゃいけないなと今日ぼちぼち思っているところであります。といったところで、今日は私以外にも青年部のメンバーとしまして二人プラス一名で来ております。まずお一人目、副会長として中島裕次郎副会長が来ております。



○白河商工会議所青年部 副会長 中島裕次郎様

本年度、副会長をしております中島裕次郎です。今日はお招き、誠にありがとうございます。よろしくお願いいたします。

○白河商工会議所青年部 専務理事補佐 高木豊和様

専務理事補佐をしております高木です。ほかの団体の例会などは初めてなので楽しんでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○緑川順子様

皆さん、こんにちは。毎年、この時期になるとお邪魔しております。また「城 d' 白河」のほう、皆様の机の上にもチラシ置かせていただいたんですがご協力お願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○富山強様

ありがとうございます。総勢4名で今日来ております。もともと本日のきっかけとしまして、高島裕さんよりお声がけいただきまして、是非青年部のことをいろいろ話してくれないかと、みんな青年部のメンバーをいっぱい連れてきて青年部の力を見せてくれないかという依頼を受けまして、今日この場所に4人で参加してまいりました。私、青年部に入って14~15年目になります。今日、特にお話しさせていただきたいのは、ただいま今日午前中作業していたと言いましたけども、青年部の中で夏のイベントを今準備しております。それは今週末の土日に、白河駅前イベント広場で開催されますが、今年の名前は「~しらかわ夏まつり、はじまりの夏・挑戦~」という題目でいろいろと行いたいと思っております。もともとこの夏のイベントというのは、先程お話がありました高島裕さんが会長だった時、今から11年前なんですけど、その時もともと青年部はイベントをやるのに白河駅前とか、あとは阿武隈川を使ったり、谷津田川を使った谷津田川コラボレーションといった夏の野外イベントは特に力を入れてやっておりました。そのなか、高島裕会長がちょっとした個人的な思い出があったのか、小峰城の上の広場を使った夏祭りをやりたいと。そこでビールを飲んでみんなで盛り上がりいきたいという無理難題をその時の太洋社の菊地理という委員長のほうに声かけまして、結局小峰城の上の広場で夏祭りは叶わなかったのですが、その場所が白河駅前イベント広場に場所が変わり



まして、そこで11年前に始まったのが今のお祭りのきっかけになっています。その当初は初めてのイベントということもありまして、右も左もわからない状態で、本当に企業の皆様に頭を下げて協賛金を集めてのイベントとなっていました。特に雨が降ったときの心配が強かったので、ビicktentというのを4台借りて大規模にやったのがありまして、その時まだ恐らく白河でビicktentを使ったイベントというのは初めてだったということもあってかなりのお客さんがいらっしやってくれました。その年と翌年までは、その翌年のイベント委員長として今ここに班目さんも委員長としてやっていただきまして、2年間の間は青年部の独自のお祭りとして行っていたんですが、その翌年だったかちょっと私定かではないんですけど、その人の集客力の賑わいを本当にその時の市長であったり白河商工会議所の会頭がその時に見ていただきまして、是非この夏のイベントに花火を持ってこれないかという働きかけを上の方でしていただきまして、その翌年くらいから花火大会と共催してイベントも行うようになっていった、それが今の形となっていった夏祭りとなっています。おそらく今年の夏まつりについてもかなりの人が見込まれると思います。本当に我々が力を込めてずっと続けてきているお祭りですので、やっぱりいらっしやる皆様にも是非参加していただいて楽しんでいただきたいと思っております。皆様のご来場をお待ちしております。水分補給も大切だなと思っております。先程私実はこの西ロータリークラブさんの例会には喋ることは苦手ですけど何回かお邪魔していることがありまして、その時に阿部克弘さんとも何度か名刺交換、お話ししております。先程、腎盂腎炎になったという話を聞きまして、実は私もそれになりかけたことがあります。大変その時はお祭りの練習だったり、会議所青年部の専務だったり、結構激務がたたっておりまして、腎盂腎炎ですね、最初は血尿が出るんです。すごく痛いんです。順番として、尿道炎から膀胱炎になって、膀胱炎の次に腎盂腎炎になって、最終的に腎炎になった時にはもう入院だからねと、その時病院の先生に言われまして、大変辛い高熱が出て本当に動けなくなる病気ですので、阿部克弘さんも今大変な思いで入院してると思います。ここでお見舞い申し上げます。一日も早い回復を祈っております。この青年部、今年度スローガンは、「Next stage, next Shirakawa 新しい白河を創るのは俺たちだ」というスローガンのもと活動しております。実は商工会青年部の中にはほぼ私より歴が長い人が2~3人しかいない状態となっております。私自身が会のベテランとなっております、その中でいろいろ思うことがありこのようなスローガンにしております。特に我々青年部が次年度東北ブロック大会というのを招致する予定であります。これは初めて白河で行われる大会でありまして、それについて各地に出向したり、いろんな集まりをただ今持っているところであります。なかなか、その意気込みというのを青年部の中に浸透してないところがあり、

東北ブロック大会とはどういった大会なのか、最初どういったことをすればいいのかというのは今、徹底的に洗い出してどんどんこれから新しいメンバーに伝えている段階であります。おそらく来年度は10月末、10月25、26日を中心に福島県白河市で東北六県からメンバーが集まる。そうして、日本の各地から人が集まるイベントを主管してまして、目標登録人数1500名を登録の予定をしておりますので、その人数規模の各地の青年経済人が白河に集まって、それで白河にお金を落としていく予定です。是非、皆様の企業にも1円でも多くお金が回るように、我々多くの青年経済人を白河に呼びよせますので、是非そういった大会があるんだということを皆様にも是非頭の片隅にでも入れておいていただければと思います。もしかしたら、ほかにもちょっとお願いしに伺うこともあるかもしれませんが、その時には快く受け取っていただければと思います。私本当に青年部活動をやってきて良かったと思うことがあります。といいますのも、私と西ロータリーの皆様、ほぼ年代的には全然離れていて普段接点はほとんどないはずなんですが、でもこうしてみるとお付き合いのある先輩方、本町の先輩だったりとか、J Cの先輩であったり、青年部絡みで付き合った方、それ以外にもいろいろな人生の中で助けていただいた方、先輩がここにもいらっしやっております。特に実例を挙げてみますと、私まず第一に助けていただいたのは齋藤孝弘先輩に実は助けていただいたことがありまして、孝弘さんは覚えてないかもしれないですが、私の主力製品がコロッケなんです。北海道の台風の時、まったくジャガイモ採れなくなってしまいました、うちに回ってくるジャガイモなくなってしまいそうだったんです。それでどうにかならないかと、白河の福島のジャガイモも全然採れないということで、何とか孝弘さんつて教えてくれないですかということ、教えてもらったのが栃木の「カルビー」というよくあるポテトチップスの会社の子会社を教えてくださいまして、もともとは「カルビー」のほうに電話したんですけど、そしたら「カルビー」のほうからそういったイモを取り扱う業者があるからそこに話をしてみてくれという話を受けまして、そこでその子会社と取引するようになって、とてもおいしいコロッケを安定的に作れるようになりました。大変感謝しております。続きまして、これはちょっと気持ち的な問題で私の心構えを変えてくれた先輩が実は吉野先輩であります。確かにお祭りで大体お世話になってはいるんですが、そのほかのちょっと夫婦関係の事と商売の取り組みの事で非常に落ち込んでしましまして、私3年ほど前に結構な商売上でバブル崩壊というか、復興バブルのはじけた煽りをもろに食らってまして、その前年比の売り上げが30パーセントくらいダウンしてしましたんですね。それで、どうしようもなく一回嫁さんと住宅を別にして私だけ自宅のほうに住んでそこで嫁さんは別なところに住まわせて、一回仕事をして出費を抑えたいなというような話をしたんですね。その時に吉野さん



にその話をしましたら、お前そんな別居なんかしたら必ず離婚になるから絶対にやめろと言われてまして、私も本当その話をするまで別居をしてまで出費をおさえて仕事をすればちょっとは変わるのかなと、商売上手くいってなかったこともあって後ろ向きになってたところがあったんですが、さらに言っていたのが月に10万くらいの金ならいくらでもお前自分でそれ稼げと、それぐらいできないで何言ってんだと激励を受けました。もう本当にそのとおりなので、別居もせずずっと同居、今も仲良く同居して夫婦生活も仲良くしているつもり、まあ私のことは何とも言えないんですけど何とか結婚生活は保っております。その先輩に言われたとおり、月に10万自分の力で稼ぐというのをそういう気持ちで仕事に取り組むようになりまして、どんどん今なんとか回復基調で、それ以外最近、私よくチラシを実は折り込みを入れてまして、皆さんご覧になっていただいているでしょうか。私、多分3年以上前まではチラシって出したことがなくて、チラシなんか出さなくたってお客さん来るんじゃないかという結構甘い考えがあったんですが、そのほかに各地に出店しに行ったりしたことがあります。そういった出店して、その場所でお客さんの声を聴くと自分の商売って本当に知られてないんだということが伝わってきまして、郡山でしたり宇都宮あたりで出店をさせてもらうことがあって、白河に10年以上住んでたけど君のこの名前は聞いたことがないねというお話を特に新白河、みさか周辺の人たちがそのように言うんですね。そうすると、そちらのほうに対するうちのアプローチというのは確かにやってなかったなと。中心市街地、旧市街地のほうばかりを見てたというのが失敗だったのかなというのがありまして、そういったことがあってチラシを入れております。実は、商工会議所のほうでいろいろ補助金制度なんかも整っております、その補助金を使った取り組みで昨日その申請が通りましたので、その取り組みはCMを流す内容でとれないかなと思ったら通りましたので、近々食工房「M,D,とみやま」をCM必ず作って流しますので、それは是非今年中に出さないと補助金降りないので、今年中に一度「M,D,とみやま」のCMを流すことを考えております。その時には、あんなでかいこと言ってこれっぼちのCMかと思うかもしれませんが、なにぶん初めてなものなのでその時は見ていただければと、あの時言っていた話はこういう話かと。その名前は小規模事業者持続化補助金という補助金でして、最大50万までの補助で、三分の二までの補助が受けられます。これは本当にお得な補助金ですので、是非皆さんのほうでも商工会議所のほうで毎年4月5月とかに案内が流れますので、もしこういった補助金なんかも活用していただければ。結構活用してる青年部のメンバー、我々のメンバーの中でも10社くらいの名前が出てきますので、結構有効に活用していただいたほうが良いかと思えます。私すっかり「城 d' 白河」の話をするのを忘れてまして、「城 d' 白河」というのが先程順子さんのほう

からチラシが皆様のほうに渡っているかと思えます。この「城 d' 白河」というのは商工会議所青年部の30周年の時に行った記念事業でして、今年商工会議所は37年目なので今年8回目の事業となっております。これは結構画期的といえますか、それまで「城 d' 白河」の始まる前まではNTT前の道路を止めてのイベントというのはほぼ不可能と思われていたのですが、その時の委員長である班目順子さんの熱い想いが通じまして実行に至ってます。このイベントは警察署長のほうもかなりお褒めいただいている事業ですので、今年ももう受付が始まっております。全国各地、特に遠くは関東のほうからの参加者が来ておりますので。今年についてもいろんな催し、JAの青年のおもてなしたり振る舞いだったりもありますので、こちらのほうにも10月13日、皆様のほうでもご参加していただければと思います。

#### ○緑川順子様



ではちょっと補足させていただきます。今年で8回目ということで、こちらサイクルロードレース「城 d' 白河2019」ということなんです、第1回目から白河西ロータリーさんには本当に多大なるご協力、当日のイベントの盛り上げにご協力いただきまして感謝申し上げます。ありがとうございます。今年10月13日、体育の日の前の日の日曜日になるんですけども、白河駅前の道路をまた封鎖いたしまして行きます。いつもイベント広場を会場として子供たちのペダルのないランニングバイクという自転車のブースとか、あと表彰だったり開会式で使っていたんですが、今年は「白河ふれあいマーケット」ということで、観光物産協会さんのほうが主催するイベントとぶつかってしまったんです。いろいろ論議を重ねたんですけども、一切使わないという方向でやる形となりました。本部とか子供たちのほうは、図書館の前のあたりの芝生なんかを使ってやるような形で進めるようにしております。あと今年もこちらのクラブ目標の「共に手をつなごう」というところで、西ロータリーさんのほうと手をつないでイベントの盛り上げにご協力にいただければなと思います。よろしくお願ひしたいと思います。それと、自転車に乗られている方もなんかちらちら見ると、龍文さんとか大ちゃんでしたっけ、もろもろやられている方もいらっしゃるということなので、会場の最高速の受付のほうのお手伝いも本当にありがたいんですが、参加でのご協力というところもご検討いただければありがたいなと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

#### ○富山強様

今年度も白河商工会議所青年部、精一杯会員一同頑張っておりますので、皆様のご支援ご指導何卒よろしくお願ひいたします。